

「大腿骨近位部骨折手術例における転倒転落予測 AI システムの有用性評価に関する研究」について

1. 研究の対象

2022 年 12 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日に当科で大腿骨近位部骨折の手術をした患者さん

2. 研究目的・方法

目的：大腿骨近位部骨折手術例における転倒転落予測 AI システムの有用性を評価すること

方法：術後 4 日に転倒転落予測 AI システムスコアの評価。、および当院で以前から使用している転倒転落アセスメントスコアについても術後 2 日に評価します。さらに術前の血液検査よりヘモグロビン（Hb）、術後合併症や予後を予測するための栄養評価指標 Prognostic nutritional index(PNI)、受傷前に屋外歩行が可能だったかどうかを評価します。また、入院後に転倒した群(あり群)と転倒しなかった群(なし群)で比較検討します。

研究期間は、病院長許可日から 2031 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

手術時年齢、性別、患者の ADL、術前血液データ:Hb、Prognostic nutritional index(PNI):(10×Alb)+(0.005×総リンパ球数)、Coroban スコア、転倒転落アセスメントスコア、手術情報(術式、術中出血量、手術時間など)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話 0538-38-5000

整形外科 三原 唯暉

研究責任者：

磐田市立総合病院 整形外科 三原 唯暉